

提携:  nimblestorage

Nimble Storage SmartStackにより SAP HANA の導入を推進し、

ROI を向上させます

ビジネスの高速化に対応するためには、ビジネス ツールの速度をさらに高めて、競争優位性を実現する必要があります。SAP は、SAP HANA など、ビジネスの効率性を高めるための非常に強力なツールを開発しています。SAP HANA には次世代のインメモリ プラットフォーム技術が搭載されているため、ビジネスにおけるリアルタイムの分析が可能になります。

SAP HANA に対する SAP 推奨のアーキテクチャでは、すべての SAP HANA ノードが、すべてのアプリケーションノードおよびストレージ ノードとともに、同じネットワーク上に存在することが要求されます。SAP HANA では統合されたインフラストラクチャが必要です。Nimble Storage SmartStack は統合されたインフラストラクチャとして、コンピューティング、ネットワーク、ストレージ、管理機能が 1 つの集約されたシステムとして組み合わせられています。また、最高クラスのコンポーネントおよびオープンな業界標準の x86 アーキテクチャである Cisco Unified Computing System™ (Cisco UCS®) サーバに、統合されたワイヤワンス (wire-once) ネットワークおよび Nimble Storage インフラストラクチャが統合されています。

メリット

- ・ 導入の高速化
- ・ リスクの低減
- ・ 生産性と投資回収率 (ROI) の向上
- ・ 柔軟な拡張性により、ビジネスの成長に容易に対応

導入の迅速化

Nimble Storage SmartStack ソリューションには、シスコと Nimble Storage が協力してテストし、事前検証済みのリファレンス アーキテクチャとして規定されたガイドラインが文書化・提供されています。これにより、よりスムーズに導入できます。この共同ソリューションを選択することで、複数ベンダーの個別のハードウェアの選択、範囲設定、サイジング、設定、テストにかかる時間と労力を節約することができます。エンドツーエンドの参照設定が SAP ランドスケープの導入規模に合わせて、構成がパッケージ化された型番が作成されています。

また、Cisco UCS Director は SmartStack を補完する重要なコンポーネントで、1 つの画面から集中的に自動化およびオーケストレーションを行うことにより、包括的な管理を実現します。IT 部門は、Cisco UCS Director および SmartStack を利用することで、注力する方向をインフラストラクチャの管理ではなく、SAP HANA を使用したビジネスのイノベーションおよび先見性の実現へと変えることができます。アプリケーションが複雑で、高い要件に対応する必要がある場合、データセンターインフラがシンプルであることはほとんどありません。Cisco UCS Director と SmartStack を利用することで、導入の効率を高め、ビジネス目標の達成サポートするための付加価値を、組織において素早く実現することができます。

リスクの低減

事前検証済みのリファレンス アーキテクチャに基づき、SmartStack ソリューション ポートフォリオで、ソリューションのカスタマイズに伴うリスクの軽減を支援します。このソリューションは、認定 SAP HANA として SAP を使用して検証されています。

関連情報

- [SAP アプリケーション用 Nimble Storage](#) [英語]
- [Cisco SAP S4HANA 参照設定](#) [英語]
- [Nimble Storage SmartStack](#) [英語]
- [SAP HANA 向けのシスコ ソリューション](#) [英語]

対応のデータセンター統合 (TDI) 設定として認定されています。設定済みの高可用性フェールオーバーの設定が含まれており、Nimble Storage を備えた Cisco UCS スタンバイ サーバへのフェールオーバーを確実にして、SAP によって設定された条件に対応できるようにします。スムーズな導入を目的としてあらかじめ設計・デザインされた資料により、SAP HANA 環境のインフラストラクチャの計画、サイジング、プロビジョニングの作業を推量で行わなくて済むようになります。Nimble Storage SmartStack 環境は、重要なインフラストラクチャを対象としたシスコ ソリューション サポート サービス (US提供、日本では未対応) によってサポート提供が可能です。もし問題が発生した場合には、1つの窓口で連絡するだけです。

生産性と投資回収率を向上

SAP ランドスケープ全体は、SAP HANA、オンライントランザクション処理 (OLTP)、オンライン分析処理 (OLAP) など、さまざまなワークロードで構成されています。これらのワークロードのコンピューティング、ネットワーキング、ストレージ ニーズはそれぞれ異なっています。Cisco UCS と Nimble Storage を基盤としている SmartStack は、ご使用の SAP 環境の現在と将来のニーズに対応する、さまざまな設定を実現します。Nimble Storage はアダプティブ フラッシュ プラットフォームを基盤としています。このアダプティブ フラッシュ ストレージ プラットフォームは強力なパフォーマンスを効率的に実現する一方、設置面積は従来型のインフラストラクチャより大幅に小さくなっています。このアダプティブ フラッシュ プラットフォームは広範なアプリケーション プロファイルに適合すると同時に、費用のかかるアップグレードを行わずに変更に対応できます。SAP HANA の場合、アダプティブ フラッシュ プラットフォームは、ホット、ウォーム、コールドの各データを保持できます。また SAP HANA 以外のシステムで処理される OLTP および OLAP データ、テスト クローンの作成および導入に使用できます。

柔軟な拡張性と拡張の容易さ

このソリューションは、一連の Cisco UCS および Nimble Storage の柔軟な拡張性を使用して、拡張時にはダウンタイムなしで対応できます。シスコおよび Nimble Storage のテクノロジーが備えている要求スケールに合わせた拡張機能により、稼働を中断することなく個別にパフォーマンスや能力を強化することができます。Nimble Storage を利用することで、必要に応じてコントローラをアップグレードし、キャッシュ サイズを増やし、キャパシティを追加することができます。さらに、ブレードやラック サーバを追加するだけで Cisco UCS を拡張することができます。Cisco UCS サービス プロファイルとともに実装された、このシステムのステートレス コンピューティング モデルにより、サーバのプロビジョニングが自動化され、高速化されます。このシステムの一元化されたファブリック インターコネクトにより、スケーラブルな I/O アーキテクチャが確立されます。組織やシステムが成長しても、このアーキテクチャの再設計は必要ありません。ユニファイド コンピューティング、ファブリック、ストレージ、仮想化が 1 つのアーキテクチャに統合されたモジュラ型のビルディング ブロック アプローチを利用することで、組織における導入環境の規模をニーズの変化に合わせて調整することができます。

SAP HANA の卓越したソリューション

Nimble Storage SmartStack を利用することで、SAP HANA ソリューションを素早く導入して、ビジネスにリアルタイムの分析結果を取り入れることができます。このソリューションにより、IT 部門は SAP ソリューションを効率よく導入し、管理し、保護して、ROI を高めると同時に市場における競争力を強化することができます。

